

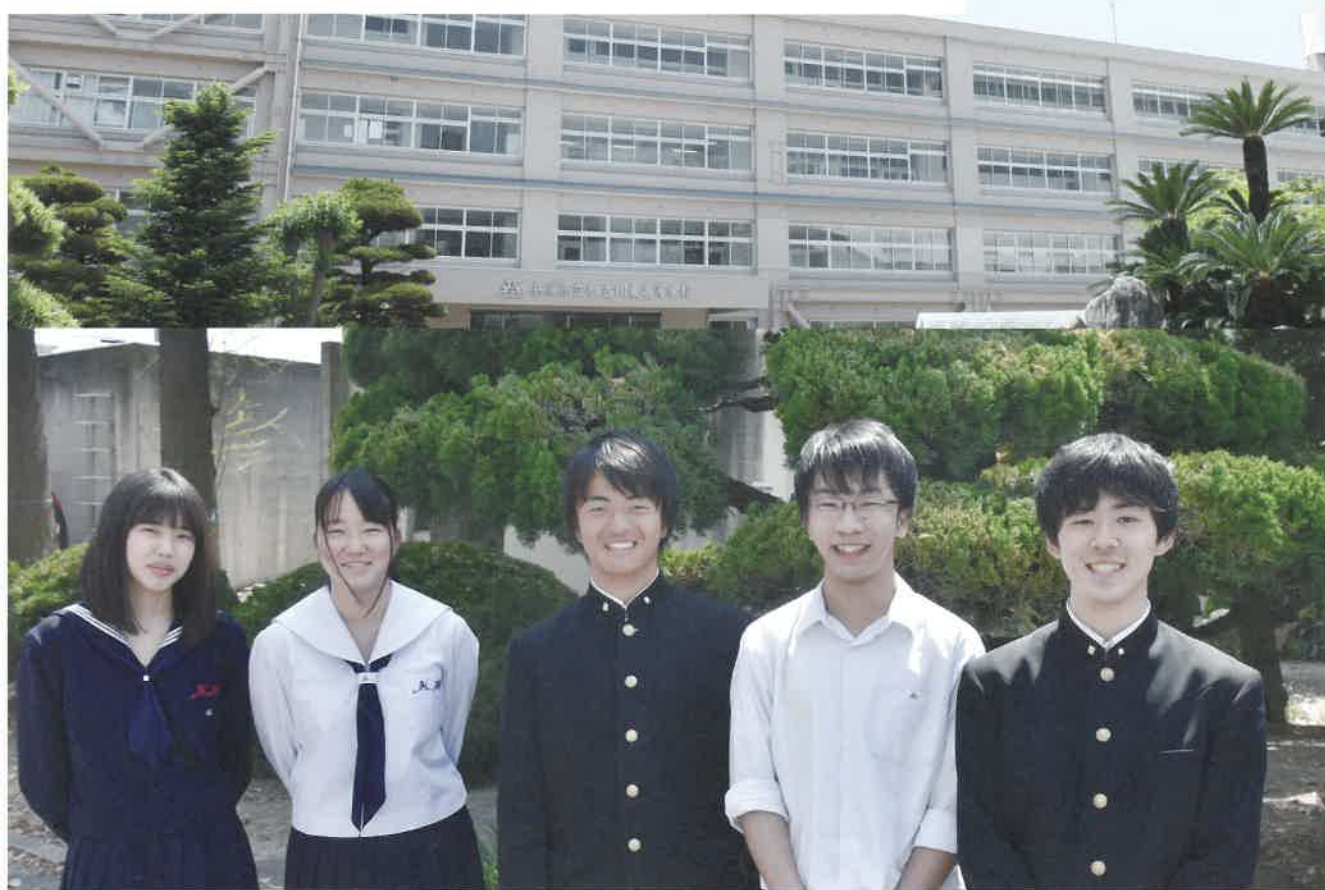


高

兵庫県立加古川東高等学校  
School Guide 2017-2018

Hyogo Prefectural Kakogawa Higashi High School

「世界のリーダーを育てる環境」で学力を、  
笑顔を大切に「する校風」で人間力を育む。





本格的な国際社会を迎えた時代に必要なのは、確かな知性と品性を備えた総合的な人間力。加古川東高校では、大学進学と将来の社会進出を見据えた教育を行っています。「授業第一主義」を貫き、志の高い生徒たちが互いに切磋しあう中、学習意欲を最大限に引き出しています。また、90年の歴史に培われた、のびのびと過ごせる笑顔あふれる学校文化の中、生徒会活動や部活動を通じて、一人ひとりが持つ個性を伸ばします。これからも、地域トップの進学校として、未来の、世界のリーダーを育てていきます。

## 教育方針

校訓の「自治創造」、「明朗親和」にもとづき、未知の課題に対応しうる豊かな知識、教養を獲得し、多面的・客観的視野と思慮深さをもって、21世紀の地域・日本・世界が直面する課題を展望し、自己の良心と責任において、他者と協働しつつ課題解決に向けて行動・発信できるリーダーを育成する。

## 生徒綱領

### 自治創造

正を愛し邪を排し、自己の良心と責任において行動する。自主自律の精神を養い、常に科学的研究的態度を持ち、先人を超えて新しい文化を創造しつつ進歩向上してゆく創造力を錬磨する。

### 明朗親和

明朗は清純な心のあらわれであり、いささかもわだかまりのない状態である。親和は愛であり、協調であり、平和である。この精神によって明るい学校社会を建設する。

## 沿革

- 大正 13 年 (1924 年) ● 兵庫県立加古川中学校創立
- 昭和 23 年 (1948 年) ● 兵庫県立加古川東高等学校と改称  
兵庫県立加古川西高等学校と職員・生徒を折半し、男女共学を実施
- 昭和 61 年 (1986 年) ● 理数コースを設置
- 平成 15 年 (2003 年) ● 理数コースを  
ジェネラル・サイエンスコースに改編
- 平成 22 年 (2010 年) ● ジェネラル・サイエンスコースを改編し、  
理数科を設置
- 平成 26 年 (2014 年) ● 創立 90 周年記念式典を挙げる
- 平成 29 年 (2017 年) ● 文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール  
(SSH)」第 3 期の研究指定を受ける。(5 年間)

合格実績 (平成 29 年度入試) 卒業生の 7 割以上が国公立大学に合格!

国公立大学	合格者数
東京大学	1
京都大学	8
大阪大学	27
神戸大学	30
岡山大学	30
兵庫県立大学	58
その他の国公立大学	123
国公立大学 計	277

国公立大学のうち	合格者数
医学部医学科	3
大学校	合格者数
防衛医大・防衛大	0
短大・専門学校	合格者数
短大・専門学校 計	1

私立大学	合格者数
関西学院大学	108
関西大学	57
同志社大学	41
立命館大学	53
早稲田大学	7
慶応義塾大学	2
その他の私立大学	282
私立大学 計	550

(のべ人数)

## 普通科

個性を育て、未来につなげる。  
一人ひとりに合わせた多彩なカリキュラム。

第1学年では、生徒それぞれの個性に応じた進路実現を視野に、基礎学力の徹底を図ることで進路選択の基盤を形成。  
第2、3学年では、文系、理系の類型を用意。選択科目を設けたカリキュラム編成で、適性、進路希望に合わせた学習を行います。

### 普通科の卒業生

山口 理香さん  
(大阪大学 法学部)

[69 回生・加古川中学校出身]

東高での充実した3年間。

東高での3年間は、勉強、部活、行事と全てが非常に充実していて、忘れられないものになりました。将来の目標を語り合う仲間に刺激を受け、質問に行くと丁寧に答えてくださる先生方に支えられ、とても良い環境の中で学ぶことができました。また、球技大会や一日遠足等、様々な行事を通して仲間との絆を深めることができます。特に生徒主体で行われる体育祭は毎年大変な盛り上がりを見せ、東高生の団結力を感じさせてくれます。さらに、東高では進路指導も充実しており、外部の先生を招いての講演も数多く聞くことができ、人生設計について考えるきっかけになると思います。是非この東高に入学し、一度しかない高校生活をかけがえのないものにしてください。



## 理数科

より高度に、より専門的に。  
科学者・技術者としての素養を培うプログラム。

文部科学省から「SSH(スーパーサイエンスハイスクール)」指定を受け、大学などの研究者との共同研究やさまざまな研究機関での研修などを実施。高い倫理観を持った、国際社会でリーダーとして活躍できる科学者や技術者の育成を目指します。



### 理数科の卒業生

長谷川 雄大さん  
(東京大学 理科1類)

[69 回生・中部中学校出身]

理数科での3年間は、様々な経験をしたかけがえのないものになりました。東京研修やSPRING-8研修をはじめとして、最先端の現場で研究する方の話を聴く機会が多くあり、研究者としての将来の選択幅が広がり、そのイメージを掴むことができました。私が参加したアメリカ研修では、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学を訪問し、そこでの学生の活気や、大学の雰囲気や味わえたことは、人生の中の貴重な財産です。課題研究では、苦労はありましたが、研究、発表、英語でのプレゼンなど、多様な力がつき、さらには他の高校、大学の方との交流も楽しめました。大学に入学してから日は浅いですが、課題研究を通して得たことが大学、そしてその先でも役立つと確信しています。そしてなにより、レベルの高いクラスメイトとの会話には好奇心を刺激され、彼らと3年間ともに切磋琢磨するなかで大きく成長できました。加古川東高の理数科は、理系を志す皆さんにはこの上ない経験ができる場所だと思います。ぜひ理数科で、自分の持つ可能性を広げに来てください。

## 全校生対象

科学の最先端との出会い。著名な科学者による講演会。  
自ら考える力・発信する力を養うプログラム。

全校生を対象に、第一線で活躍する科学者を招いた SSH 講演会を実施。また、学年行事として、ディベート大会や英語によるプレゼンテーション大会を実施して、発信力を養う。



台中女子高級中学校との交流 (H29.4)

### SSH講演会

- 平成18年度 筑波大学名誉教授 白川英樹氏「セレンディピティーを知っていますか～導電性高分子の発見とセレンディピティー～」(平成12年ノーベル化学賞受賞)
- 平成19年度 山梨大学大学院医学工学総合研究部教授 内田裕之氏「プロジェクトY:クリーン・高効率燃料電池への挑戦」
- 平成20年度 東京大学特別荣誉教授 小柴昌俊氏「やればできる!」(平成14年ノーベル物理学賞受賞)
- 平成21年度 JAXAフェロー 中安英彦氏「日本のロケット技術の発展」
- 平成22年度 JT生命誌研究館館長 中村桂子氏「科学の原点～想像から創造へ～」
- 平成23年度 東京大学名誉教授 上田誠也氏「地球科学のブレークスルーと次なる一手」
- 平成24年度 東京理科大学理数教育研究センター長 秋山仁氏「発想の転換で不可能を可能へ」
- 平成25年度 ソニーコンピューターサイエンス研究所 シニアリサーチャー 茂木健一郎氏「きみたちはどれだけ遠くを見ているか」
- 平成26年度 数学者・大道芸人 ピーター・フランクル氏「世界に羽ばたくための学習法」
- 平成27年度 JAXA 宇宙飛翔工学研究系教授 川口淳一郎氏「やれる理由こそが着想を生む」
- 平成28年度 東京大学大気海洋研究所教授 佐藤克文氏「バイオリソングでさぐる海洋動物の行動と環境」

「世界のリ―ダーを育てる環境」で学力を、  
笑顔を大切にす―る校風」で人間力を育む。

# 学校行事

仲間と感動を分かちあう。自主性を重視した生徒会中心のイベント。

体育祭や文化部発表会をはじめとして、生徒会が中心となって多彩なイベントを企画、運営しています。生徒自身が自主的・自律的な活動を行うことで、リーダーシップや協調性を養い、仲間との絆が芽生えます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
前期始業式 入学式 新入生オリエンテーション 台湾生徒との交流	春季東播体育大会 文化部発表会 定期考査	県総合体育大会 創立記念日 体育祭	定期考査 球技大会 アメリカ研修 芸術鑑賞会	理数科説明会 夏季特別授業 理数科夏季特別講座 東京研修	課題実力考査
10月	11月	12月	1月	2月	3月
後期始業式 秋季東播体育大会 定期考査 一日遠足	県総合文化祭 オープン ハイスクール 2学年修学旅行	定期考査 SSH講演会	課題・実力考査 大学入試 センター試験	SSH研究発表会 生徒会長選挙 卒業式	定期考査 球技大会 終業式 台湾研修



# 部活動

目標に向かって挑戦する勇気を。文武両道を目指した部活動。

本校では数多くの生徒が部活動に入り、意欲的に取り組む姿が毎日見られます。教室だけでは学ぶことのできないチャレンジ精神やチームワークの大切さを部活動を通じて吸収し、未来につながる人間力を育てます。

## 運動部

ソフトテニス バレーボール 柔道 剣道  
バスケットボール 陸上競技 バドミントン  
野球 卓球 サッカー ソフトボール 水泳

## 文化部

演劇 雑誌 美術 書道 合唱 吹奏楽 HRC  
華道 放送 新聞 ESS 地学 アマ無線 邦楽  
生物 写真 茶道 JRC 数学 化学 物理  
軽音楽

## 同好会

囲碁将棋



## 主な成績 平成28年度

### 陸上競技部

全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会  
男子110H 決勝6位  
男子4×100 決勝8位  
男子八種競技 7位  
近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会  
1年男子三段跳決勝 13m47 (+0.2) 7位  
共通男子4×100m準決勝 42"92

### 美術部

近畿高等学校総合文化祭美術工芸部門出品

### 自然科学部 地学班

日本地球惑星連合2016年大会  
高校生セッション 研究発表 優秀賞  
第11回岡山大学 高校生・大学院生による  
研究紹介と交流会 研究発表 最優秀賞  
近畿高等学校総合文化祭自然科学部  
地学分野口頭発表 奨励賞  
第15回神奈川大学全国高校生理科・  
科学論文大賞 努力賞

### 自然科学部 生物班

近畿高等学校総合文化祭自然科学部門 生物分野口頭発表 奨励賞

### 自然科学部 物理班

第71回日本物理学Jr.セッション  
研究発表 優秀賞  
第40回兵庫県高等学校総合文化祭  
自然科学部門発表会物理分野口頭  
発表 最優秀賞  
第11回朝永振一郎記念 科学の芽賞  
(最優秀賞)

### 囲碁将棋同好会

第40回全国高等学校総合文化祭  
第52回全国高等学校将棋選手権大会 出場  
第36回近畿高等学校総合文化祭兵庫大会  
男子個人第3位



**アクセス** 加古川駅から徒歩7分と便利なアクセス。伝統ある敷地で、生徒たちがのびのびと過ごせる環境です。



## 兵庫県立加古川東高等学校

〒675-0039 加古川市加古川町粟津232-2  
TEL: 079-424-2726 / FAX: 079-424-5777  
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kakohigashi-hs>

